

にいがた  
勤務医ニュース

発行所  
新潟県医師会  
新潟市中央区医学町通 2-13  
TEL 025 (223) 6381

# この春卒業する皆さんへ

新潟県医師会 理事 佐藤 信昭



ご卒業おめでとうございます。6年間、勉学に励み、無事に卒業を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。皆さんの努力はもうすぐですが、長年にわたり支えて下さったご家族への感謝の気持ちをお忘れずにしてほしいと思います。

医療ニーズが高まる一方で、2025年にはさらに人口が減少します。これに合わせた医療・介護を提供するための準備が進んでいます。医療を取りまく環境の変化をプラス思考で捉え、しっかりと勉強していただきたいと願っています。このよくな時に大事だと思ふことを述べてみます。

心身ともに健康であること、まず、第一に医師である皆さんが心身ともに健康であることです。医師が健康でなければ、患者さんを診ることができません。質が高く安全な医療を提供するために、健康で安心して働くことができる環境整備の取り組みがはじめられています。女性の社会進出はどの分野でも加速してきており、医療の分野も例外ではありません。女性医師が

その力量を十分に発揮し、研修を継続して、男性と同等にキャリアを形成するためのサポート体制も作られつつあります。男女共同参画、ワークライフバランスをめざしましょう。チーム医療とコミュニケーションの大切さ

医療が高度・専門化している現在では、良質な医療を安全に、継続的に提供するために、カリスマドクター、名医だけではなく、チームとしての協働作業が欠かせません。主治医であつても、24時間、365日、不眠・不休で一人の患者さんのベッドサイドに寄り添うことはできません。看護師をはじめメディカルスタッフのチームとしての協力があつて、初めて診療が成り立つこと、つまり、初めておこましよう。つまり、同僚や他の職員との協調性が大切です。まず、規則・時間を守らなければなりません。そして、日頃の挨拶を忘れずに、またメディカルチームのスタッフをできるだけ名前前で呼ぶようにしましょう。私は研修医の頃に「もつとも心地よい言葉は自分の名前」と教わりました。

院内での他科の医師への相談は、気軽に、積極的に、礼儀正しく行いましょう。さらに、地域医療連携で患者さんを紹介してもらった時には、紹介医の先生方へ速やかに病用返事を書きましょう。病院でどのような検査

ることが条件とされています。現在、医療行為の何をやるか、どのようにやるか、は新米だつた頃と比較すると何十倍にもなつています。

皆さんは、客観的臨床能力試験を含む医学部教育カリキュラムを受けた上で、病院での臨床実習を経験されています。どうか自信を持って研修医生活をスタートしてください。

現在日本は超少子・高齢社会を迎え、高齢者向けの

この春卒業する皆さんへ

研修医時代の恩師から、「君がよく研修している」とほめられた時は、病院長が良かったと思ひなさい。君の研修が不十分と評価された時は、研修病院のせいではなく、君自身の努力が足りなかった。身が引き締まる思いをしたのを今も覚えています。

今後いろいろな病院での研修生活を送られることと思ひます。チャンスはどこにでもあります。若さという強力な武器を持つみなさんの活躍を期待します。

うことがあります。私が卒業した昭和55年、私は消化器外科を我が道として選んだのですが、消毒の常識、手術の手洗いは、プラシを使ってヨード系消毒液で手が真っ赤になるくらい、一生懸命に擦れと教わりました。術後の患者さんの消毒にもイソジンとオキシソルを混ぜて泡立たせながら消毒し、「これで細菌が死んだ！」などと言っていたわ

内科を受診する方は、ご自分の病に関する物語を、ご自分の言葉で説明してください。その「意味」をくみ取らないと、本当の解決には至らないことを経験してきました。この、とても非効率な経験を積み重ねることでしか得られない知識です。

# さあ始まりだ!

新潟県立中央病院 院長 長谷川 正樹



卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

# 卒業おめでとう

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

# 疾患と病い 言葉の大切さ

新潟大学脳研究所 神経内科 教授 小野 寺 理



卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。

卒業おめでとう。長い間よく頑張った。医師免許をとった。これから臨床研修医として新たな一歩を踏み出すことになりす。



# 「ご卒業おめでとう」ございます

魚沼基幹病院 耳鼻咽喉科 本間 悠介  
(平成 16 年卒)



この度はご卒業おめでとうございます。また、6年間の学生生活と医師国家試験ご苦労様でした。今頃は4月からの新生活に向けて期待と不安を抱えながらも、試験勉強から解放され残り僅かの学生生活を満喫している頃ではないかと思えます。

# 「ご卒業おめでとう」ございます

新潟市民病院 乳腺外科 遠藤 由香  
(平成 25 年卒)



卒業生のみなさん。この度はご卒業おめでとうございます。国家試験も無事乗り越え、ほっと一息ついているところでしょうか。新生活に向けて、残された学生生活を満喫していただきたいと思えます。

# 「ご卒業おめでとう」

電子カルテ上には有用な情報が膨大に取られています。それだけでは患者さんとの信頼関係は築けません。患者さんの元を何度も訪れ、会話することで、回診の時では上級医に話せない、検温の時では看護師に話せない心配・悩みを話すきっかけを作ることができ、患者さんに寄り添った診療ができると思

感を感じて悔しかった1年目、わかったつもりになって調子に乗っていた2年目前半、今後この場所で、どの臨床科に進むのか迷った2年目後半でした。なにか皆さんのお役に立てるようなアドバイスはないか振り返って考えてみました。私も一人医長で勤務したり先輩と後輩両方の先生と一緒に仕事したりといういろいろな環境を経験しましたが、そんな中で大切だと感じたことがありません。それは「指導医に怒られる」ということです。研修医が怒られている姿はしばしば見られますが可哀そうと思う反面、ある意味うらやましいと思うことがあります。「怒られる」ということは言い換えれば「守られている、教えてもらっている」ということです。怒られるのは誰でも自分の良いことではありませんが、だんだん経験年数が増えるにしたがって周囲の怒ってくる指導医も減ってきますし、間違っていたりも誰からも指摘してもらえず自分が恥をかかなくなっていくと思います。最初の数年間は指導医に怒られることもたくさんあるとは思いますが、幸せだと思つてたくさん怒られてください。

# 「ご卒業おめでとう」ございます

新潟大学医歯学総合病院 消化器内科 佐藤 公俊  
(平成 25 年卒)



ご卒業、国家試験合格おめでとうございます。3月も後半となり、新年度からの研修医生活への期待と不安を感じ始めているところでしょ

# 初期臨床研修のあれこれ

済生会新潟第二病院 木谷 洋平  
(平成 27 年卒)



ご卒業おめでとうございます。僕は今初期研修の2年目、新潟大学を卒業してから2年弱が経ちました。今回卒業生へのメッセージをこの場で、初期研修医目録で皆さんに伝えたい3つのことを書きました。

# 初めての救急外来

厚生連長岡中央総合病院 植野 広大  
(平成 27 年卒)

卒業生の皆様、ご卒業誠にありがとうございます。数々の卒業試験や長丁場の国家試験を乗り越え、昔から抱いていた医師になるという夢が叶い感慨深い思いでいる方もいるでしょう。名簿で一番前だったという理由でこの原稿を書くよう依頼されたので、僥倖ながら自分の研修を振り返り、書かせて頂きます。

二つ目は、自分が主治医であるという責任を持つことです。患者さんの病状、身体所見、既往など上級医と同様またはそれ

分らないことに直面したら、特に研修医になりたての頃は、一挙手一投足をしたらよいのか分らないと思えます。そんなときは上級医や2年目の研修医に遠慮なく聞くことが大事です。僕は疑問に思ったことをメモに取っておき、病棟業務の合間や手術中先生が雑談を始めるときなどに少しずつ質問して

自分の専門診療科目の選択。僕は4月から産婦人科に入局する予定ですが、初期研修を始める時点では産婦人科に入ろうとは全く考えていませんでした。たまたま他の研修医のロールションの都合で第3希望だった産婦人科を回ることになり、その後の自由選択期間も含めると2年間のうち約10か月間産婦人科で研修し入局を決めました。人それぞれ仕事に求めるものも違うと思うので僕の選択理由は割愛しますが、産婦人科は色々な手術や手技があり手を動かすのが好きな人には特にお勧めです。

最後に、これから一緒に働けることを楽しみにしています。健康に気を付けてお互い頑張りましょう。

# 編集後記

この春卒業する皆様に向けた先輩からのメッセージを掲載しています。初期研修に向けた心構えをそれぞれの立場からのお話です。

地域医療における医師偏在、医師不足といった状況下で、新潟県における病院がそれぞれ工夫し研修医を迎える準備をしています。長年の夢であった医師になることがもうすぐ叶うところでの、期待や不安をこの勤務医ニュースの特集から実感していただき、どうぞ医療の世界へ飛び込んで下さい。

(高橋 英明)